

## 170202情報処理サービス業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2017	12	15~16	被災者の就業先であるビルの1F玄関ドアの外側にある、鉄板製の上りスロープにて発生した。休憩中に外出先からビル内へ戻る際、スロープを上っていた。被災当日は、雨が降ったり止んだりしており、スロープが濡れていたため、歩いて上っている途中、被災者は足を滑らせ転倒し、左膝を強打した。その後、被災者は痛みを感じていたものの、一旦業務（電話受付業務）に戻ったが、同日夕方、左膝が腫れ、痛みが酷くなったため上長へ申告し、タクシーで病院へ行った。検査の結果、左膝骨折にて約1ヶ月の治療が必要との診断を受けた。	57	2	417	50~ 99
2	2017	12	11~12	自席でPC作業中、水分補給のため執務室のドアへ向かったが、体調が急に悪くなった。職場のメンバーに体調不良を伝え自席に戻る途中、ラテラル書庫に寄りかかった際に意識を失い、その場に倒れた。その衝撃で左大腿骨転子部を骨折した。	26	2	417	1000 ~ 9999
3	2017	12	14~15	配達業務中に、交差点にさしかかったところ、相手方が一時停止すべきところ、それをせず乗っていた三輪バイク側面をぶつけられた。相手の一時停止義務違反が原因で、右手首を骨折した。	55	17	231	1~9
				自宅から職場への通勤途中、会社敷地内において、何らかの不可抗力により転倒するなどして頭部を強く打ち（原因については調査中）、会社までたどりついたが、入社直後に社員				

4	2017	12	12~13	通用口で蹲っていた被災者を他の従業員が発見し、救急車で病院に搬送した。病院での検査の結果、右頭部脳内のくも膜下出血であった。（原因は転倒により頭部を強く打ったためであり、従前からの要因ではないとのこと。）	36	2	416	50~ 99
5	2017	12	11~12	会社の備品購入と郵便局に行った帰り、高層マンション沿いの歩道で、追い風がふき、3回転し地面に叩きつけられ、歩道から車道に投げ出され、向かい側の歩道まで飛ばされた。爆弾低気圧が来ており、駅前の街路樹が倒れたり、美容室の窓ガラスも割れるなどの被害も出た。高層マンション横の歩道でビル風も加わり、突風であおられた模様である。	24	2	719	1~9
6	2017	11	12~13	客先にて昼食のため3階から2階に移動中、階段で足を踏み外し転落し、右足首を骨折し、右足靭帯を損傷した。	25	1	413	50~ 99
7	2017	11	12~13	事務所を出て1F入口にあるポストの郵便物を取るため階段を駆け下りた最下段で、階段を踏み違え着床に失敗し、右足関節を捻挫負傷したものである。	40	19	921	1~9
8	2017	10	21~22	依頼された研修会（ロールプレイ大会）に参加の為、開催されるホテルに前日に宿泊。露天風呂に入ろうとした際滑って、風呂へと入る階段に尾てい骨を強打、転倒、骨折していた。	50	2	418	1~9
9	2017	9	12~13	ビル清掃作業中、屋上にて干し物を片付ける際の移動時（両手は空）、屋上配管をまたぐ橋脚台座部分につまずき転倒、床面コンクリートで顎を強打した。	68	2	418	100~ 299
10	2017	8	9~10	マシンルームにてシステム接続試験作業をしようと、コンソール（コンピュータの制御卓）前に座ろうとし、折りたたみ椅子の用意をしたが、椅子が完全に開く前に腰掛けてしまい、右手薬指第一関節を負傷した。（断裂）	27	7	379	300~ 499
				出張時に駅の自動改札を通る際、改札口が狭くキャスター付				

11	2017	8	11~ 12	き鞆を引いて通ることが出来なかったため、当該鞆（43cm×32cm×20cm、重さ10kg）ともう一つの鞆（53cm×46cm×32cm、重さ8kg）を両手で持ち上げながら、右手で定期券をタッチする無理な姿勢をとった。その際に腰に強い痛みが発生し負傷した。	33	19	921	50~ 99
12	2017	7	13~14	プリントエリアにて、運搬用のパレットを積み上げようとした際、積載済みのパレットに引っかかり、バランスを崩した。その時、パレットが左足に落下し、負傷した。	45	4	379	300~ 499
13	2017	7	17~18	店内ペット売場ペットフードを品出し、補充している時に、すぐそばに脚立があり、ペットフードの缶詰1箱（重量8.1kg）を持ちあげて振り向いた時に、目の前にあった脚立にぶつかり手に持っていたペットフードの缶詰1箱（重量8.1kg）を右足首に落としてしまい負傷した。	50	7	214	300~ 499
14	2017	7	12~13	ダンボール収集作業中に、30kg以上あるダンボールをパッカー車に載せるため持ち上げた。その際に普段以上に中身が入っていたらしく、普段通りに作業していたところ腰椎を痛めてしまった。	28	19	611	10~ 29
15	2017	5	16~ 17	事務所にて年度替わりの書類（キングファイル）をキャビネットから段ボール箱に詰め替え、自席に移動しキングファイルの背表紙情報をパソコンにデータ入力していた。（1日2時間を2日間で計4時間）段ボール箱を一人で持ち上げ移動を繰り返しているうちに姿勢を崩し、腰を痛めた。	41	19	921	30~ 49
16	2017	5	7~8	通勤のため、自家用車にて会社敷地内の駐車場に到着し、降車の際にバランスを崩して仰向けに転倒し、後頭部を地面（アスファルト）に強打した。	44	2	417	300~ 499
17	2017	4	13~ 14	第三会議室において業務中、洗面所で滑って転倒し、左側上肢（ひじ関節）をついて骨折し、同時に下の前歯が欠け、口の中を傷つけた。	65	2	417	500~ 999

18	2017	3	8~9	資料を取りに行き、席に移動する際に躓いて壁に激突した。	60	3	417	50~ 99
19	2017	2	7~8	出張先でホテル（カプセルホテルの2段目のベッド=床から1.5m程）に宿泊し、翌朝起床した際にベッドが1段目にあると勘違いし、手すり等につかまらずに頭と足の両方を出す形で入口から出たところ、そのまま1.5m下の床に頭の方から落下した。診断の結果、頭部打撲、右鎖骨骨折、肋骨（6本）骨折であった。	54	1	391	1000 ~ 9999
20	2017	2	9~10	出張中、宿泊先のホテルから客室に向かう路上（歩道）で歩行中に凍結した路面で滑って転倒し、右脛を骨折した。	26	2	417	500~ 999
21	2017	2	9~10	勤務先でダンボールを運ぶ際に足首を外側に捻り左足首を骨折した。	52	19	921	500~ 999
22	2017	2	17~18	会社駐車場にて、退社し建物を出て自家用車に向かって歩いていたところ、路面が凍結しており転んで頭を打った。	55	2	719	10~ 29
23	2017	1	14~ 15	社内倉庫内で、90cmの高さの脚立へ上り、上部の荷物整理作業をしている時に、荷物重量があったためバランスをくずし、右手側より落下し、右手薬指を床に強打し骨折した。	33	1	371	—
24	2017	1	14~ 15	現場における集中監視にかかる電話回線の故障調査作業中に道路を横断していたところ、雪の塊上で足を滑らせ転倒し負傷した。	56	2	417	—
25	2017	1	13~ 14	従業員用業務連絡バスの右先頭座席に乗車し、訓練センターへ移動する際、当該場所交差点の左側信号機に当該バスが追突し、全身打撲と顔面・鼻骨を骨折する怪我を負った。	54	17	231	500~ 999
26	2017	1	13~ 14	従業員用業務連絡バスの右後方座席に乗車し、訓練センターへ移動する際、当該場所交差点の左側信号機に当該バスが追突し、全身打撲と右腕を骨折する怪我を負った。	52	17	231	500~ 999
27	2017	1	20~	会社事務所でシステム開発業務に従事中に突然倒れ、救急	49	90	921	300~

			21	搬送され、脳梗塞と診断された。				499
28	2016	12	17～ 18	外部セミナーで外出中、セミナー終了後、会場から会社に向かう途中の道路のくぼみに足をとられ、右側に足首を強くひねって転倒した。	52	2	417	100～ 299
29	2016	12	17～ 18	会社を出て帰宅しようとしたところ、雪ですべり転び、骨折。	60	2	417	—
30	2016	11	13～ 14	作業室において、備品棚整理後、次の作業へ向かうため振り向いたところ、ホワイトボードがありその脚に左足をぶつけてしまった。	57	3	391	50～ 99
31	2016	11	12～ 13	社屋から業務の為に外出し、みぞれ状態の駐車場を歩行中、なだらかな傾斜面に沿って、靴が横滑りし転倒。	40	2	719	—
32	2016	10	8～9	徒歩出勤時、オフィスビル社員通用口を開け、入館時に、背後に人の気配を感じ、振り向いた際に、棧に躓き転倒し、骨折した。	30	2	911	50～ 99
33	2016	10	13～ 14	事業場内22階北の居室から、18階会議室へ、打ち合わせのために移動中、前方を歩いていた同僚が引き返すために歩行を停止したため、止まりきれずにぶつかった際、持っていたノートパソコンで左脚に打撲を負った。	36	3	921	300～ 499
34	2016	9	10～ 11	出張時の移動の際、急いで階段を下りていたため、転倒し負傷した。	20	2	413	300～ 499
35	2016	8	12～ 13	施設内において、飼料会社より預かった飼料を一時保管するBHKタンクに収めようとタンクの上部に上った。タンクのふたを開けようとして腰を下ろした際にバランスを崩し、後ろ向きに地面に落下し、左肩と左頭部を打撲した。	67	1	418	1～9
36	2016	8	12～ 13	オフィス内から共用トイレに向かう途中に、出入口の扉の下枠に足がかかり、バランスを崩して左側に転倒。その際、右側腰、肩、頭を強く、コンクリート下地の床に打ち付けてし	55	2	418	10～ 29

				まった。				
37	2016	7	8~9	サーバ室内にて、プリンタで帳票を印刷するために用紙箱を持ち上げた際に、急性腰痛になる。	43	19	611	50~ 99
38	2016	7	17~ 18	電気作業のため円筒形配管に乗ったところ、バランスをくずしてすべり落ち、左足つま先で着地。その際に、左足アキレス腱を損傷。	62	1	418	300~ 499
39	2016	6	11~ 12	営業で車での移動中、右折の為に停止していたところ、後方からの車両が前方不注意によりブレーキを踏まずそのまま追突してきた為、その衝撃により車内で全身を打撲した。	38	17	231	30~ 49
40	2016	6	10~ 11	封入封緘室内にて、製品の仕分け業務を実施中、製品の積載状態を確認しようとした際、左足が床のひび割れに引っかかり、転倒した。	67	2	921	300~ 499
41	2016	6	13~ 14	別の事業所にて作業完了後、自転車を利用し、自席のある事業所に移動した。その際、自転車の前輪が道路の溝にはまり、前のめりに転倒。強く地面に打ちつけられ、負傷。	26	2	417	300~ 499
42	2016	6	4~5	テレフォンオペレーターの業務においてトイレ休憩を少なくする為に水分を控えながら長時間同じ姿勢のままで行っていた。その後、自宅にて睡眠時、足を伸ばした際に右足のふくらはぎに激痛が発生し歩けなくなった。	36	90	921	500~ 999
43	2016	5	0~1	長時間に及ぶ過重労働のためうつ病を発症した。	31	90	999	1~9
44	2016	5	11~ 12	新入社員へのチームビルディング研修のカリキュラムの中にある「タグラグビー」を用いた研修中に、芝に足を滑らせた際に膝を捻り負傷した。	21	2	921	1000 ~ 9999
45	2016	4	11~ 12	パレットに4段積みで積載しているダンボールを下そうとしたが、予想以上に重量がありバランスを崩して転倒した。その際に左足を捻って骨折した。	58	2	416	50~ 99
			11~	館内に於いて、高所の掲示物の貼り替え作業を踏み台の上で				1000

46	2016	4	12	一人で行っていたところ、踏み台から下りる際、誤って足を滑らせ地面に落下。身体の左側を強打し、左膝を骨折した。	31	1	379	～ 9999
47	2016	4	10～ 11	ビル9F作業室から8F休憩室へ階段で移動している際、足がつまずき踊り場に転落し左足首を捻挫した。	48	1	413	50～ 99
48	2016	3	17～ 18	病棟の感染物入りの白いコンテナを台車2段の上に載せる時、左手首が「ゴリゴリ」して激痛があり捻挫した。	68	19	921	100～ 299
49	2016	3	10～ 11	アパートの水道メーター検針後、お知らせを二階のドアポストへ投函しようと、階段を上がろうとしたが、手前が凍結しており、足を滑らせた。その際に右手をつき倒れた。	54	2	719	50～ 99
50	2016	3	19～ 20	オフィス内で、飲み物を購入するために、階段を利用し、下りている際に、被災者の不注意により、階段でつまずいた。バランスを取るために、踏み出した左足を着地の際にひねり、骨折した。	40	19	413	1000 ～ 9999
51	2016	2	9～ 10	トイレ掃除の際、ホースが足に引っかかり、バランスを崩し床に左膝をついて転倒し負傷した。	73	2	379	1～9
52	2016	2	9～ 10	出張先に移動中、横断歩道の段差に躓き前方に転倒した。転倒の際、身を守ろうとして両手をついた時左手首を痛めた。	49	2	417	1000 ～ 9999
53	2016	1	10～ 11	消防点検時、2階から1階の階段を降りる時に足を踏みはずし、転倒した。その時に、足のかかとを骨折した。	63	1	413	100～ 299
54	2015	11	18～ 19	営業車両を運転し、赤信号のため停車をしていたところ、後方から追突された。	44	17	231	500～ 999
55	2015	10	11～ 12	一般道の歩道において、歩いて銀行へ向う途中で躓き転倒し、左足小指の中足骨骨折と右足膝を裂傷した。	47	2	921	1～9
56	2015	10	14～ 15	休憩終了後、ビル4階休憩室から3階執務室へ戻る為、館内の階段を降りる際、3階と4階の間の踊り場まで残り2段の場所で、右足を前に踏み出し着地した際足を滑らせ、バランスを	39	1	413	100～ 299



65	2015	7	13～ 14	点検対象の分電盤は宅内の棚上隅にあるため、床面に設置した高さ60cmのアルミ製踏み台上で体を斜め方向に伸ばしながら作業する環境だった。点検後、分電盤カバー取付のため体を伸ばした際にバランスを崩し、天板から踏み台のステップ内側に足を挟み込むように落下。左足ふくらはぎ外側を踏み台ステップに強打し、負傷した。	59	1	419	30～ 49
66	2015	6	12～ 13	自動車道を走行中、右に蛇行し中央にあるビニールのポールに接触し、あわてて左にハンドルをきり、道路左側面にあったコンクリート製の壁に衝突し、車体右側を下に横転した。	32	17	231	1～9
67	2015	5	11～ 12	朝礼時に席を立った時、デスクトップタイプのパソコン本体に接続しているLANケーブルが、座っていた事務用椅子のキャスター部分にからまっているのを知らず、立った拍子にデスク下にあったパソコン本体をひっぱりその勢いで本体が右足に落下強打し、右足小指を骨折した。	48	4	391	10～ 29
68	2015	5	15～ 16	工場から出る時に室内用ルームシューズより自分の外履き靴に履き替える際に、開いていた自動ドアに手をかけ体を支えていた所、閉まってくるドアに挟まれ、右手小指を負傷した。	51	7	391	1000 ～ 9999
69	2015	5	14～ 15	医務室にてカルテをキャビネットにしまう作業を行っていたところ、一番上のキャビネットの引出を開けて作業を続けていた時にキャビネットが倒れてきて避けようとしそのまま後へ転倒した際に机に頭をぶつけてしまった。	38	2	921	300～ 499
70	2015	4	13～ 14	箱を作りその中に2本のシャンプー（480ml）を詰めるラインにて、1箱作成し商品爪を7秒を目処に作業。作業中に手首より2～3cmほどのところが腫れ痛みが発生した。	49	19	611	100～ 299
71	2015	4	14～ 15	フォークリフトを使用した荷役作業中に、エレベータ前の床補強鉄板（厚さ5mmほど）にフォークリフトの爪を接触させたため、車体が急停車し、衝撃で頭部をフォークリフト車体	59	3	222	30～ 49



80	2014	11	8～9	更衣室から診察室へ移動中、病院内の食堂前の廊下が水で濡れていた為、転倒し左膝を打った。	34	2	417	300～ 499
81	2014	11	9～ 10	自席へ戻ろうとした際、カーペットに足をとられ右側に転倒、右肘を複雑骨折した。	55	2	921	300～ 499
82	2014	10	12～ 13	駅から出て訪問先に向かう途中、砂利道を歩いていると水たまりでできた低くなった場所がありそこへはまり転んでしまった。	42	2	417	1～9
83	2014	10	15～ 16	工場内において整備者Aが作業場で草刈機（リース品）を整備、床に降ろした状態で始動観察中のところ、左後方から書類を見ながら歩いてきた当事者がその草刈機をまたいで通り過ぎようとした際、回転している草刈機の刃先が左足首付近に接触被災した。	46	8	169	1～9
84	2014	10	9～ 10	事務所トイレ前の廊下を歩いていた際、左足を外側に捻り左足甲を骨折した。	49	2	417	500～ 999
85	2014	9	9～ 10	階段の下りで、かかとが階段の滑り止めにひっかかり、4段分を踏み外し、踊り場の壁に頭部と右胸骨を打った。その際、顔面、頭部打撲と右側第5肋骨を骨折した。	56	1	413	50～ 99
86	2014	9	8～9	不明	44	90	921	300～ 499
87	2014	9	19～ 20	ロッカー上のダンボールを椅子に乗って取った時、バランスを崩して顔面から床へ落下した。	53	1	529	1～9
88	2014	8	9～ 10	シンガポールへ出張の際、滞在先から最寄り駅まで徒歩で向かっていた。この時スコールのため足下が不確かとなり、横断歩道を渡り切った先の歩道との段差でつまづき滑り、転倒し負傷した。	45	2	417	1～9
89	2014	6	10～ 11	事業所の階段から足を滑らせ、2.5m下の踊り場まで転落、全身を打撲した。	41	1	413	500～ 999

90	2014	6	6~7	脱衣室にて足拭きマットを折りたたんで脇に置き、浴室清掃に取り掛かっていたところマットに躓き転倒。そのまま退勤時まで作業を続けたが、痛みが引かなかったため一旦帰宅してから受診した。	67	2	417	30~ 49
91	2014	6	15~ 16	電車減走の際にバランスを崩して転倒した。その際つり革に掴まろうとしたが掴まれずに、左手小指のみ引っかかる形で小指を痛めた。	45	2	232	100~ 299
92	2014	5	18~ 19	開扉されていた非常用進入口扉を左手で閉扉しようとした際、右手指先を挟み、負傷した。	25	7	391	-
93	2014	5	17~ 18	退社時に4階から3階へ向かう非常階段で、階段を踏み外し転倒、うつ伏せに倒れた際に、顔面、右腕を強打した。	37	1	413	500~ 999
94	2014	3	15~ 16	舞台機構操作端末（タブレット）による吊り物機構操作試験中に被災者が舞台端の縁に立って頭上上部の吊り物機構動作を目視確認しながら移動し縁より足を踏み外し、約1m下の客席側床面に左側側面より落下し負傷した。	50	1	418	10000 ~
95	2014	2	17~ 18	フロアにて折り畳み机を片付け中、別の人が持っていた机が左足に倒れてきて負傷。骨折と診断された。	41	6	391	10~ 29
96	2014	2	8~9	出勤時、会社の駐車場で車から降り歩いていた時、凍結したアスファルト面で、足を滑らせ転倒し、肩を打撲し上腕骨を骨折した。	60	2	719	300~ 499
97	2014	2	15~ 16	検針後に次の検針に行くため自転車に戻る途中、路面が凍結していることに気づかずに転倒し右手首を骨折した。	64	2	719	10000 ~
98	2014	1	9~ 10	階段を登る途中、階段のステップに乗せた足が滑り階段の角で右足の脛を強打した。打撲の診断であったが、後日激痛となり診察を受けた結果、蜂窩織炎発症で入院となる。	24	3	413	1~9
99	2014	1	0~1	本人と連絡が取れないため、本人宅へ所属長が訪問。父親と一緒に所在確認のため室内に入ったところ、キッチンで本人	54	90	921	1~9

				の遺体（縊死）を発見した。				
100	2014	1	11～ 12	太陽電池設置工事の現場で、設置済み機器の目視確認を行っていたところ、表面の雪の下が凍って滑りやすくなっているのを把握していたので立ち止まって確認していたが、確認場所を変更しようと一歩踏み出した瞬間、滑って転倒。手を着く間もなく顔面を強打。まゆげあたりを少し切ったが気に留めずすごしていたが、翌月下旬頃に頭痛がひどくなり、その後病院を受診したところ、急性硬膜下血腫で入院手術となった。	62	2	418	500～ 999

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。